

平成26年8月1日  
東北経済産業局

## 東北のまつりをカーボン・オフセット！

～今年も東北のまつりで排出される二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を東北産クレジットでオフセットします～

J-クレジット東北地域推進協議会（事務局：東北経済産業局）では、東北まつりネットワーク<sup>※1</sup>と連携し、東北のまつりで排出される二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を、東北の企業の「クレジット」を使って「カーボン・オフセット<sup>※2</sup>（埋め合わせ）」する取組みを支援します。

また、仙台七夕まつり開催期間中、東北工業大学、尚絅学院大学、宮城大学の学生がJ-クレジット制度のPRを行うブースを設置します。

1. J-クレジット東北地域推進協議会では、「J-クレジット制度」や「カーボン・オフセット」などの地球温暖化対策を広くPRするため、東北のまつりで排出されるCO<sub>2</sub>を、東北の企業が省エネ努力で作ります等東北で生み出されたクレジットを使ってカーボン・オフセットする取組を今年度も支援いたしますので、ご案内いたします。

昨年度は4つの冬まつりを含め東北の24まつりが参加し、あわせて81tのCO<sub>2</sub>をオフセットしました。今年度は、現時点で23の夏まつりからカーボン・オフセットへの参加のご連絡をいただいています。秋以降も参加まつりの募集を継続し、カーボン・オフセットが東北地域においてスタンダードとなるように、更なる拡充を図ります。

2. J-クレジット制度は、企業のCO<sub>2</sub>削減計画への充当や、CSR（環境・社会貢献）、環境に優しい企業としてのイメージアップなど、さまざまなメリットがあります（別紙1参照）。

J-クレジット東北地域推進協議会はこのJ-クレジット制度を東北地域で推進するために、学識経験者、地方自治体、エネルギー・観光・金融関係等の法人、国の地方支分部局で組織しております。このまつりカーボン・オフセットの取組を通じ東北のまつりを応援するとともに、J-クレジット制度やカーボン・オフセット制度を広くPRしてまいります。

PRの一環として、仙台七夕まつり開催期間中に、J-クレジット制度を紹介するブースを設けますので併せてご案内いたします（別紙2参照）。このブースでは東北工業大学、尚絅学院大学、宮城大学の学生がJ-クレジット制度等を事前に学んだ上で、ご来場の皆様に制度の紹介を行います。また学生達は、秋に自校の大学祭において実際にカーボン・オフセットを行うこととしております。

（本件にかかるお問い合わせ先）

J-クレジット東北地域推進協議会事務局

東北経済産業局 エネルギー対策課長 佐藤 和男

担当者：佐々木、<sup>なまため</sup>生田目、栗田

電話：022-221-4932 FAX：022-213-0757

ホームページ：<http://www.carbonfreenetwork.com/tohoku-co2-credit/>

○平成 26 年度カーボン・オフセットに参加する 23 のまつり(8月1日現在)

青森県: 青森ねぶた祭、黒石ねぶた祭り、黒石よされ、大湊ネブタ、田名部まつり

岩手県: 盛岡さんさ踊り、釜石よいさ、一関夏まつり、奥州水沢夏まつり、北上・みちのく芸能まつり

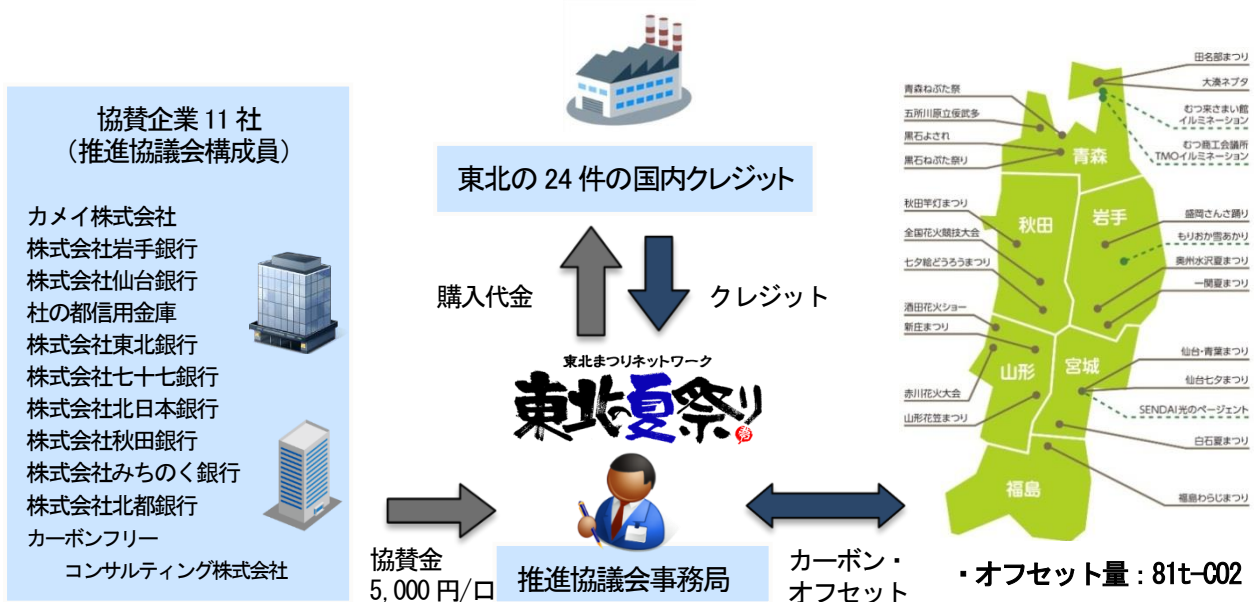
宮城県: 古川まつり、白石夏まつり

秋田県: 七夕絵どうろうまつり、全国花火競技大会

山形県: 山形花笠まつり、酒田花火ショー、小野川温泉ほたるまつり、新庄まつり

福島県: 福島わらじまつり、サマーフェスタ IN KORIYAMA「ヒール祭」、郡山うねめまつり、お日市、相馬野馬追

○平成 25 年度実施概要



(用語解説)

※1. 「東北まつりネットワーク」とは

東北六県の商工会議所により結成され、東北の「まつり」の主催者が連携することで、東北地方の回遊性の向上と交流人口の拡大を図り、東日本大震災からの復興、地域活性化につなげることを目的としています。春夏秋冬のまつりを見る事が出来るポータルサイトの開設や東北を盛り上げる観光キャンペーンを共同で実施しています。

東北まつりネットワークは平成23年度、まつりにおけるカーボン・オフセットの取組みで「第1回カーボン・オフセット大賞」の優秀賞を受賞いたしました。

(東北まつりネットワークのホームページ <http://www.tohokumatsuri.jp/>)

第1回カーボン・オフセット大賞のお知らせ(環境省ホームページ) <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14903>

※2. 「カーボン・オフセット」とは

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識しこれを削減する努力を行います。どうしても削減が困難な排出量について、他で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入する、又は他所で排出削減・吸収を実現する活動を実施する等により、排出量の全部、又は一部を埋め合わせることをいいます。

J-クレジット制度とは

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO<sub>2</sub>の排出削減量や適切な森林管理によるCO<sub>2</sub>の吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

認証されたクレジットは購入することができ、低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、さまざまな用途に活用できます。また、クレジット購入代金は、クレジット創出者に還元され、さらなるCO<sub>2</sub>排出削減／吸収の取組や地域活性化等に活かすことができます。



仙台七夕まつり期間中の  
J-クレジット制度説明ブースの出展について

1. 展示期間  
平成 26 年 8 月 6 日(水)～8 日(金)
2. 展示場所  
仙台市青葉区勾当台公園市民広場: 下図参照
3. 展示内容
  - ・カーボン・オフセット
  - ・東北六県のまつりカーボン・オフセット
  - ・J-クレジット制度 に関するパネル展示
  - ・カーボン・オフセット商品の紹介

実施場所

